

月次定額減税について

2024年5月20日
有限会社シンシステムデザイン

1. はじめに

2024年6月～12月までに行われる月次定額減税について、“らくらく給与7.2”での操作を説明します。

この月次減税の計算は月次の減税額を累計しながら計算しますので、下記の手順をご理解の上行ってください。

2. 給与ソフトのバージョンアップ

現在の給与ソフトでバックアップコピーを必ずとってからバージョンアップを行ってください。

“バージョンアップ”のボタンを押してバージョンアップを行うと、最新更新日は2024年5月20日以降の日付になりますので確認してください。



3. 定額減税額の設定

➤ 個人マスター登録 ⇒ **定額減税** を開くと次のような画面になります。

番号	氏名	源泉区分	減税対象=1	配偶者・扶養者数	定額減税	ロック
1	ああああ	1	1			
2	いはいい	1	1			
3	うううう	2	0			
4	ええええ	0	1			
5	おおおお	0	0			
6	かかかか	1	1			

➤ 【手順1】

定額減税の対象者は“甲欄”適用のみですが、“らくらく給与”では源泉区分が0（自動計算しない）でも減税対象者に変更する場合は、減税対象に“1”を入れてください。

➤ 【手順2】

“配偶者・扶養者数”欄に人数を入れて、

➤ 【手順3】

“計算”ボタンを押すと次のように定額減税額が計算されます。

ここで、計算された定額減税額に基づいて、月次での定額減税が計算されます。

【手順1】 減税対象の確認 ⇒ 【手順2】 配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順3】 計算 ⇒ 【手順4】 確定

【源泉区分】 1=甲欄 2=乙欄 0=自動計算しない 4=非課税
源泉区分=1以外の方は自動的に減税対象になりません。
減税対象になる人には減税対象に1を入れてください。

▼ 番号	氏名	源泉区分	減税対象=1	配偶者・扶養者数	定額減税	ロック
▶ 1	ああああ	1	1		30,000	
2	いいいい	1	1	2	90,000	
3	うううう	2	0			
4	ええええ	0	1	1	60,000	
5	おおおお	0	0			
6	かかかか	1	1	3	120,000	

➤ 【手順4】

間違いがないことが確認出来たら、“確定”をしてください。ロックに1が入ります。

ロックに1が入っていると計算を押しても定額減税は変更されません。

特定の人だけ変更したい場合は、手動でロックの1を消してから計算してください。

（変更が確認できたら、確定をしてください。）

【手順1】 減税対象の確認 ⇒ 【手順2】 配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順3】 計算 ⇒ 【手順4】 確定

【源泉区分】 1=甲欄 2=乙欄 0=自動計算しない 4=非課税
源泉区分=1以外の方は自動的に減税対象になりません。
減税対象になる人には減税対象に1を入れてください。

▼ 番号	氏名	源泉区分	減税対象=1	配偶者・扶養者数	定額減税	ロック
▶ 1	ああああ	1	1		30,000	1
2	いいいい	1	1	2	90,000	1
3	うううう	2	0			1
4	ええええ	0	1	1	60,000	1
5	おおおお	0	0			1
6	かかかか	1	1	3	120,000	1

➤ 【テーブル削除】

定額減税テーブルをすべてクリアして再度設定しなおしたい場合は、「定額減税テーブル削除」ボタンを押してください。配偶者・扶養者数、すでに台帳で行っている月次減税情報もすべてクリアされます。

定額減税テーブル削除 **バックアップコピーを取ってから実行してください。**

削除を実行すると現在の定額減税計算がすべて削除されます。

個人マスターでの定額減税の 計算・確定 が終わったら、次の月次処理に進みます。

4. 定額減税の給与・賞与計算

- 月次定額減税は、2024年6月1日から2024年12月31日の間に支給される給与・賞与から実施されます。
- 次の手順を行ってください。

手順①：

通常の給与（賞与）作成⇒計算ボタンを実行

これで、該当者は定額減税が計算され、差引支給額にプラスされます。

手順②：

定額減税のタグをクリックして、当月の計算を確認してください。

間違いなければ、「確定」ボタンをクリックしてください。

ロックに「1」が入り、以後は給与の計算（確認仮計算も）をしても定額減税については再計算されません。

【給与台帳】 個人別入力 日給計算 時給計算 時間外計算 台帳作成後のマスタ修正 タイムカード読込 定額減税									
2024年6月支給 給与の前残高、減税額、未精算額を				確定	削除	確定された月はロック=1			
▼ 番号	氏名	配偶者・扶養者数	定額減税	6月源泉税	前残高	減税額	未精算額	ロック	
▶ 1	アイエオ	2	90,000	1,110	90,000	1,110	88,890	1	
2	田中 たろう	2	90,000	108,830	90,000	90,000		1	
3	ったたたた	3	120,000	108,840	120,000	108,840	11,160	1	
4	あああいいい							1	

- 定額減税の項目説明

配偶者・扶養者数	個人マスター登録で入力しています。
定額減税	扶養者がいない場合は 30,000 円、扶養者等がある場合は $30,000 + 30,000 * \text{配偶者・扶養者の人数}$
○月源泉税	計算された源泉税（所得税）額です。
前残高	当月までの定額減税の未精算額です。 この金額の計算は次の通りです。 定額減税額 - 当月までに減税した額の総額
未精算額	当月までに減税しきれなかった金額です。基本的には次月の“前残高”と一致します。
ロック	確定ボタンをクリックすると ロック欄は“1”となり、以後は計算をしても定額減税は再計算されません。

5. 当月の計算をやり直したい場合

- ▶ 当月の“確定”をしてロックをかけると、給与台帳で“計算”を実行しても当月の月次減税計算は行われませんので、次の手順でやり直しを行ってください。
- ▶ 手順①: 当月の減税計算をやり直したい場合は、“定額減税”の画面で“削除”を実行します。

2024年6月支給 給与の前残高、減税額、未精算額を				確定	削除	確定された月はロック=1		
▼ 番号	氏名	配偶者・扶養者数	定額減税	6月源泉税	前残高	減税額	未精算額	ロック
1	ああああ		30,000					
2	いはいい	2	90,000					
3	うううう							
4	ええええ	1	60,000					
5	おおおお							
▶ 6	かかかか	3	120,000					

- ▶ 手順②: “給与台帳”の画面で、“計算”を実行してください。
- ▶ 以上の操作で、当月の月次定額減税の再計算が出来ます。
修正が確認できましたら、定額減税⇒確定 を実行してください。

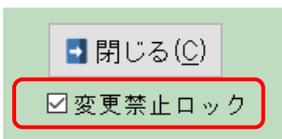
6. Excel 出力

必要に応じて Excel 出力を行ってください。

7. 注意事項

☆給与台帳を作成し、完了しましたら、画面右上「閉じる」ボタン下の「変更禁止ロック」にチェックを入れることをおすすめします。

これは、上記の定額減税の確定とは別に、当月の給与全体の変更を不可にする機能です。



☆毎月の給与・各賞与等の計算が完了しましたら、時系列でのバックアップコピーを必ず取りながら、運用してください。メインメニューの「閉じる」ボタン下にあります。

